

第2回 高知地方会 活動報告

開催日：平成29年2月25日（土） 14：00～17：00

会場：細木病院 新館地下1階 高行記念講堂

ワールド・カフェ「他院の取り組みを知ろう！～YOU、何しゆう？～」

平成29年2月25日細木病院において第2回高知地方会を開催致しました。

県内3か所の病院紹介の後、「他院の取り組みを知ろう！～YOU、何しゆう？～どうしゆう？こうしゆう？」をテーマに46名の方々（会員17名 非会員29名）にご参加いただき、盛会に終わりました。

開会のあいさつ

開会のあいさつでは高知県支部 顧問で細木病院院長である堀見忠司先生より、医師事務作業補助者は医療界が変わって行く中で大きな役割を担っている職業であると期待のお言葉をいただきました。

病院紹介

今回は、下記3施設より病院紹介と自院で行っている業務内容紹介をしていただきました。

- ①医療法人 尚腎会 高知高須病院 管理部 診療情報課 本山智代さん
- ②日本赤十字社 高知赤十字病院 医療情報管理課 中村晃子さん
- ③医療法人 聖真会 渭南病院 南部めぐみさん

ワールド・カフェ

ファシリテーターに公立学校共済組合 関東中央病院の小泉一行さんをお迎えしました。まず始めにハイタッチをして軽い自己紹介（名刺交換等）を行うアイスブレイクからスタートしました。ハイタッチするというシンプルなものですが、緊張もほぐれ会場は一気に和やかな雰囲気になりました。





その後、12のグループ（1グループ3～4名）に分かれ、“他院の取り組みを知ろう！”をテーマに1ラウンド20分の4ラウンド行いました。4ラウンドはあっという間でしたが、どのグループも活発な議論が行われており、他施設の取り組み・体制・課題など情報交換することができました。

最後はワールド・カフェを通じて1番印象に残ったことを付箋に書き、模造紙に張り出し全体での情報共有を行いました。中でも医師とのコミュニケーション、パピルス導入、1人1台パソコンが欲しいとの意見が多く見られました。

閉会のあいさつ



南木副理事長より「医師事務作業補助者の認知度向上・発展・スキルアップのためにも、是非地方会や全国大会へのご参加よろしく申し上げます」と述べられました。

最後に当支部長 門田美紀よりあいさつをいただき、第2回地方会を閉会としました。

ワールド・カフェを通じて

他院の状況や取り組み、実務の悩みなど知ることができ、自分たちの業務遂行にとって良い勉強となりました。今後このような機会を増やし、多くの施設と情報共有すること、また研究会を通じて高知県全体の医療に貢献できる活動をしていきたいと感じました。

最後になりますが、地方会にご参加いただきました皆さま、開催にご協力いただきました関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。

以上で活動報告と致します。

報告者：高知県支部 世話人 杉村 和香（高知医療センター）

